

平成22年度第4回 富合町合併特例区協議会臨時会会議録

日 時 平成23年 2月16日(水)

会 場 富合総合支所 3階会議室

開会時間 午後 1時30分

終了時間 午後 3時10分

○ 出席委員(8名)

会 長	田 中 榮 信
副会長	小 山 一 美
委 員	米 原 靖 雄
	野 口 ミナ子
	村 崎 博 則
	改 原 明 博
	松 永 隆
	内 藤 信 博

○ 欠席委員(1名)

委 員	菊 池 博 志
-----	---------

平成22年度第4回 富合町合併特例区協議会臨時会次第

日 時：平成23年 2月16日（水）午後1時30分～

場 所：富合総合支所 3階大会議室

1 開 会

2 合併特例区長挨拶

3 議 事

〔協 議〕

協議第 1 号 平成22年度富合町合併特例区一般会計補正予算（第1号）について

協議第 2 号 平成23年度富合町合併特例区一般会計予算について

4 その他

○火葬施設「龍燈苑」について

○富合駅・駅前広場オープニングセレモニーについて

○第12回合併特例区協議会定例会

・開催日時 平成23年 3月23日（水）午後1時30分

5 閉 会

事務局

協議会の開会に先立ちまして、配布資料の確認をしたいと思います。1枚紙で「平成22年度第4回富合町合併特例区協議会臨時会次第」、それと「平成22年度第4回富合町合併特例区協議会臨時会」の冊子、並びに別冊の参考資料、以上3点の資料を配布しております。資料の過不足等がございましたら、事務局までお申し出ください。よろしいでしょうか。

それでは、これから会議に入ります。会議の進行につきましては、合併特例区規約第10条第4項並びに、同会議運営規則第4条第1項の規程に基づき、議長を田中会長にお願い致します。

田中 榮信 議長

皆さんこんにちは。

ここからは、私が議事進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。それでは、ただ今から「平成22年度第4回富合町合併特例区協議会臨時会」を開会致します。

まず、会議録署名委員を指名したいと思います。会議録署名委員の指名につきましては、協議会会議運営規則第7条第2項の規定により、指名をさせていただきます。本日は、「改原委員」と「松永委員」をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

次に、構成員の出席数についてですが、本日は、菊池委員から所用の為、欠席する旨、連絡がっております。なお、協議会規約第10条第3項の定足数を満たしております事を、併せてご報告致します。

それでは、早速、お手元の次第に沿って会議を進めて参りたいと思います。まず始めに、合併特例区長の村崎区長にご挨拶をお願いします。

村崎 秀 合併特例区長

三寒四温と申しまして、寒かったり暖かかったりの繰り返しで、春もだいぶ近づいて来ていると思います。大変厳しい冬でありましたが、もうしばらくすれば春の暖かい日になってくると思います。

本日は、平成22年度の富合町合併特例区一般会計補正予算、平成23年度の富合町合併特例区一般会計予算の提案をしたいと思います。

平成23年度は、富合町合併特例区の新幹線関連の事業が終わり、予算的には、大きく減額となりますので、どうぞ皆さん方の御理解をよろしくお願いいたします。

九州新幹線も来月の12日に全線開業致します、富合町も15日から地権者・関係者の方々に対する新幹線の試乗会が行われております。私も12日に新幹線に試乗しましたが、スピードが出ているわりには揺れも少なくスムーズで、音も思ったより小さく、乗り心地の良い新幹線でございました。皆様も18日が新幹線の試乗会だと思いますので、全員の方が試乗されるようお願いいたします。

新幹線の全線開業に併せて富合駅も開業しますので、3月13日には、開業式典をしたいと思います。

思っております。あとで、説明があると思いますが、午前 10 時から開業式典を 1 時間ほど行い、その後、車両基地の外周が約 3Km ありますので、そこを一周するウォーキング等、色々なイベントを行なうように、実行委員会の方で準備をしております。また、祝賀会も行ないたいと考えておりますので、皆様方の御協力を切にお願い申し上げたいと思います。

政令指定都市になるということで、都市計画の線引きの問題が大変クローズアップされており、私も心配をしております。富合町の特性を考えて、都市計画について勉強していかなければならないと思っております。

当初、都市計画課長が都市計画について説明に来られた時は、行政の法に法った説明であったと思います。現在は、副市長を中心に市の執行部の関係局長が来られて話を聞いて頂いております。住民の皆さんが 100%納得できる都市計画にはならないと思いますが、ある程度富合町の発展を考えた都市計画が出来ると思います。皆さんと共に、この問題に取り組んでいきたいと思っておりますので御協力をお願いします。

また、富合町は、平成 13 年に熊本市の都市計画から離脱した経緯があるので、特例を認めてくださいという要望を出しています。何らかの形で決着が出来るものと期待をしております。

新幹線車両基地の周辺に駐車場が出来ますが、駐車台数が思いのほか少ないので、もう少し駐車台数を増やしてほしいと要望をしております。JRの方では、富合駅の 1 日の乗降数を大体 400 人位と判断をしておりますので、それに合わせた駐車台数を確保してほしい、あとで台数を増やすのは大変困難だから、もう少し多くして頂きたいと要望を出しております。この事についても皆さん方の御協力を頂きたいと思っております。

このような事が町の中心的な問題でございますので、ご理解を賜りたいと思っております。

今日、提案する議案についても、皆さん方の御理解を得られ、承認して頂く事をお願い申し上げます。

田中 榮信 議長

どうもありがとうございました。

これより「次第 3 議事」に入ります。本日は、合併特例区予算について議題としております。

それでは、協議第 1 号「平成 22 年度富合町合併特例区一般会計補正予算（第 1 号）」につきまして、事務局からの説明を求めます。

事務局

平成 22 年度富合町合併特例区一般会計補正予算の内容についてご説明致します。

参考資料の 1 ページをお開き下さい。平成 22 年度富合町合併特例区一般会計補正予算（歳入）の概要という事で記載しております。

まず 2 番の使用料及び手数料の増額補正額 1,870 千円ですが、これは体育施設等の使用者

増によるものです。

4 番の繰越金の増額補正額 25,652 千円は、平成 21 年度決算における繰越金です。これには、新幹線関連受託事業の榎津排水機場関連の工事請負費不用額 22,000 千円が含まれているものです。

5 番の諸収入の増額補正額 295 千円の内訳は、自動販売機電気料、特例区長自主返納金等でございます。

最後に 1 番の合併特例区交付金の減額補正額 30,279 千円は、歳入予算の増額補正額の合計額 27,817 千円及び次頁の歳出予算の補正額 2,462 千円の合計額となります。

続きまして 2 ページをお開き下さい。平成 22 年度富合町合併特例区一般会計補正予算（歳出）の概要という事で記載しております。

1 番の富合町合併特例区運営等経費の減額補正額 251 千円は、12 月の期末手当及び扶養手当の減額補正合計 311 千円は、区長の給料等によるものです。共済費の負担金追加費用による増額補正 116 千円、マイクロバス燃料代、自賠責及び任意保険の減額補正 56 千円によるものです。

2 番の公の施設の設置及び管理経費の減額補正額 78 千円は、雁回公園の電気代 120 千円及び印刷製本費 29 千円の合計 149 千円を雁回館経費からの予算組替、雁回館における委託業務、夜間照明施設等管理委託 198 千円の増額補正、夜間警備委託 236 千円及び空調機器保守点検整備委託 40 千円の減額補正によるものです。

5 番の九州新幹線総合車両基地に関する事務事業においては、予算組替になります。富合駅、駅前広場工事費及び一般管理費の減額補正額 923 千円を設計委託及び富合駅・駅前広場のイベント開催委託の委託料に予算組替しているものです。

最後に 6 番の国民健康保険療養給付支払等基金に基づく保険事業の減額補正額 2,133 千円は、受診見込者数の減に伴い、ふるさと総合健診事業の減額補正 1,741 千円及び腹部超音波検診事業の減額補正 392 千円によるものです。歳出予算は、総額 2,462 千円の減額補正となります。従いまして補正予算後の歳入・歳出予算の総額は、166,403 千円となります。

以上が平成 22 年度富合町合併特例区一般会計補正予算のご説明ですが、何卒ご同意頂きますようお願い致します。

田中 榮信 議長

ただいま事務局から説明がありました「協議第 1 号」につきまして、ご質問、ご意見等は、ありませんか。

米原 靖雄 委員

補正予算の九州新幹線総合車両基地に関する事務事業の歳出の件ですが、イベント開催委託の 500 千円の内容について説明をお願いしたいと思います。

事務局

イベント、オープニングセレモニーの件につきまして、「その他」の事項でも、また詳しくご説明致しますけれども、九州新幹線の開業が平成23年3月12日・土曜日でございます、それに併せて在来線富合駅も開業されます。12日には、熊本駅の開業セレモニーもありまして、新しい富合駅が出来ますので、そこでお披露目をしたいという事でこの委託料を計上させて頂いております。

米原 靖雄 委員

これは、富合駅という事ではなくて、12日、13日のどちらですか。

事務局

13日の富合駅と駅前広場のオープニングセレモニーの費用です。

米原 靖雄 委員

特例区の事業だからだと思いますけれども。

事務局

JR九州さんから共催を頂いております、その詳細の費用負担については、今、協議をしております。大体的内容については、決まっておりますけれども、その他の詳細が決まっておりますので、その辺も含めて検討をしているところです。

米原 靖雄 委員

ウォークラリーが13日にありますね。これは、入っているのですか。

事務局

ウォークラリーは、実行委員会で行なわれますので、この予算は、あくまでも特例区で行なう、富合駅と駅前広場のオープニングセレモニーの委託料ということでご了承頂きたいと思っております。

米原 靖雄 委員

ウォークラリーは、実行委員会主催という事ですね。

事務局

特例区の事業としては、オープニングセレモニーだけです。

米原 靖雄 委員

はい、わかりました。

田中 榮信 議長

他に何かございませんか。

改原 明博 委員

2 ページの平成 22 年度補正予算の概要の歳出の中の、6 番目の国民健康保険療養給付支払等基金に基づく保険事業について、まず基金は、富合町だけで使われているのか、基金の残額がどれだけあるのか。

それと、受診の見込者数が減ったための減額ということですが、何故減ったのかということについてお願いします。

事務局

保健福祉課です。国民健康保険療養給付支払等基金というのは、以前、国民健康保険関係の基金を原資にしています。現在は、市の方から交付金として頂いて、総合健診・超音波検診・体成分分析等をやっております。

ふるさと総合健診の受診見込者数の減ですが、健診が 40 歳から 74 歳の国民健康保険の被保険者を対象にしている関係から人数が減ってきている状況です。

改原 明博 委員

私の認識違いだったかもしれませんが、今の説明では、市から頂いているような感じでしたが、当初の基金は、富合町の時の基金が残っていたから、富合町が合併して特例区のある 5 年間は、基金を特例区の方で有効に使って良いというのが基礎になったかと思いますが、違いますか。

事務局

特例区の総合健診・超音波検診・体成分分析等に使うという事で基金を頂いています。

改原 明博 委員

国民健康保険関係の基金として残っていたから、合併特例区の 5 年間は、それを基金として特例区事業として使ってもかまわないと認識していた。

事務局

基本的には、そうです。

改原 明博 委員

保健福祉課長の話では、市から頂いていると言うことは、基金の中から交付金として頂いているということですか。

事務局

そうです。決算をして、熊本市に予算要求をした段階で、その基金がこちらに入ってくるような形です。

改原 明博 委員

元々は、合併特例区の中で、そのまま基金として預かっていたわけではないのですね。要求すれば、交付金としてこちらに頂けるということですか。

事務局

そうです。

改原 明博 委員

熊本市の予算に入っていたのを優先的に基金として使って良いということ。

事務局

そうです。

改原 明博 委員

富合町合併特例区が行っている事業は、熊本市が行っている事業とは違って、富合町合併特例区の5年間は基金の中から、富合町の事業として総合健診・超音波検診・体成分分析等を行っているということですか。

事務局

そうです。

改原 明博 委員

基金としてせっかく合併特例区にあるのだから、あと2年半しかないけれど、基金の残額を教えていただいて、合併特例区としてより良い使い道を検討したら言いと思います。

事務局

残額については、調べます。

改原 明博 委員

お願いします。

松永 隆 委員

今の関連ですけれども、この減額の 1,741 千円ですけれども、平成 23 年度が 3,517 千円を予算要求されるという事で、平成 22 年度の当初予算額から考えると約 1,200 千円の減額になっています。国民健康保険の被保険者の方が減ってきているという事をおっしゃいましたが、私も健康診断等に行っていますけれども、結局 40 歳になったばかりの若い方たちの顔を見ていないので、末端まで届いていないのではないかと思います。

当初予算というのは、受診者数を見込んで予算を組んであるのだから、予算を使ってもらえるような、そういう努力をぜひして欲しいと思います。減っていくから予算を削るのではなくて受診者を増やすような努力をして頂きたいと思います。

事務局

平成 22 年度に把握できるすべての健診対象者は 1,891 人になります。しかし、受診をされた方が 409 人という状況です。

松永 隆 委員

結局 4 分の 1 なので、出来れば半分位は受診してほしいと思います。実際に知らなかったという人がいるのではないかと思います。健診対象者の方には、文書で配付ですよ。

事務局

3,000 枚位の印刷物を、全世帯に配付しております。やはり皆さん色々都合があり受診出来ない方もいらっしゃるって、受診される方が、少なくなっているというのが実状ではないかと思います。

野口 ミナ子 委員

少なくなった原因というのは、対象者の中で、例えば人間ドックに行ったから受診しない、それとも何も無いけれど受診しないのか、少なくなった原因をどのように分析されているのか聞きたい。

事務局

平成 19 年度 980 人、平成 20 年度 597 人、平成 21 年度 355 人、平成 22 年度 409 人になっております。

受診者の減った 1 つの原因として考えられるのは、平成 20 年度から特定健診が国保加入者に限定してあり、社会保険の方が除かれるために当然減ってくると思います。また、75 歳

以上は、後期高齢者に入りますのでその分減ります。

松永 隆 委員

4,786 千円の予算で 1,700 千円も減額だから、前もってどうして受診されないかアンケート等を取って見たらどうですか。知らなかった、用事があった等いろいろあると思いますが、健康診断だから、そこまでの意味があるのではないですか。如何でしょうか。

事務局

実際、平成 21 年度に比べて平成 22 年度は、355 人から 409 人に増えていますが、その要因として平成 22 年度は全家庭に文書を郵送して、名簿に世帯全員が記入出来るような方法に変えてみました。それで 54 人増えたと思いますので、平成 23 年度も増えるように検討してみたいと思います。

野口 ミナ子 委員

男女比は、どうですか。

事務局

総合健診が男性 132 人、女性 154 人です。

野口 ミナ子 委員

どうすれば健診が受けられるかという事を今から考えていく必要があると思います。

松永 隆 委員

協議会だより等で是非掲載して下さい。

田中 榮信 議長

富合町の皆さんが受診できるように、平成 23 年度は、文書配布だけでなく時間帯とか曜日とかもいろいろ考えていただいて、一人でも多くの方が受診されるよう努力をお願いします。

また、改原委員の先程の基金の残高については、後で改原委員に報告をお願いしたいと思います。

その他に何かありませんか。

内藤 信博 委員

先程のオープニングセレモニー委託の件で招待客は、どのような方を呼ばれるのですか。

事務局

今、予定しているのは、特例区主催で行いますが、市の組織にも入っておりますので、市長、副市長、市議会議員の皆様、駅の部分に尽きまして色々ご足労頂きました地権者様、関係者、だいたい136名程度を考えております。

改原 明博 委員

新幹線車両基地のイベントでは、ないのですよね。富合駅か何か小さいのが出来ておりますが、あれですか。全体的な事かと思いましたが。

事務局

在来線の富合駅とその前に出来る駅前広場の開業式典です。

改原 明博 委員

だから合併特例区が主催になっている訳ですね。全部が12日オープンして車両基地も全部かと思っていました。わかりました。

田中 榮信 議長

他に何かありませんか。

(「はい」の声あり)

よろしいですか。それでは、協議第1号につきましては、原案のとおり同意致しました。

続きまして、協議第2号「平成23年度富合町合併特例区一般会計予算」につきまして、事務局からの説明を求めます。

事務局

それでは、事務局から「平成23年度富合町合併特例区一般会計当初予算」について概要をご説明致します。

お手元の冊子資料、平成23年度一般会計予算案の5ページをお開き下さい。平成23年度歳入・歳出予算総額は、79,358千円です。

まず歳入予算は、資料6、7ページをお開き下さい。最初の合併特例区交付金75,331千円は、合併特例区歳出予算総額から合併特例区自主収入額を差し引いた金額です。次の使用料・手数料3,500千円は、合併特例区が管理している各種保健体育施設の使用料で、内訳は、健康づくり総合センター通称、雁回館使用料3,000千円、屋外運動場使用料200千円、雁回公園使用料300千円です。財産収入の82千円は、財産運用収入で土地貸付収入、電柱敷地料、自動販売機設置料等の74千円と建物貸付収入、自動販売機設置料8千円です。最後の諸収

入の 445 千円は、預金利子 1 千円と高齢者学級受講料等 444 千円です。

次に歳出予算ですが、資料が 8 ページ以降になりますが、まず 8 ページをお開き下さい。総務費の 33,759 千円は、特例区協議会構成員報酬及び特例区長給料等の人件費 32,229 千円、協議会広報紙印刷製本費 762 千円等が含まれております。尚、新幹線関連の受託事業費は、平成 22 年度末の事業終了に伴い 0 円です。資料の 9 ページをお開き下さい。民生費の 10,693 千円は、老人憩の家指定管理委託経費です。衛生費 5,328 千円は、健康の里フェスティバル開催経費及び、ふるさと総合健診委託料等の経費です。農林水産業費 300 千円は、産業祭負担金です。資料 10 ページをお開き下さい。商工費 2,496 千円は、ふるさと祭事業補助金です。土木費 5,484 千円は、雁回公園のし尿汲取手数料及び清掃委託料、管理人委託等の管理経費です。最後に資料 11、12 ページをお開き下さい。教育費 21,298 千円は、公民館費の高齢者学級講師等謝礼金 618 千円、保健体育総務費の富合町体育協会活動補助金 1,350 千円及び保健体育施設費の雁回館の光熱水費 5,040 千円、雁回館管理経費 3,616 千円、雁回館改修経費 4,600 千円、屋外運動場管理経費 5,118 千円等が含まれております。以上が平成 23 年度合併特例区一般会計歳入・歳出予算 79,358 千円のご説明ですが何卒ご同意頂きますようお願い致します。

田中 榮信 議長

ありがとうございました。

ただいま事務局から説明がありました「協議第 2 号」につきまして、ご質問、ご意見等ありませんか。

米原 靖雄 委員

平成 23 年度の特例区の予算でございます。新幹線の事業で、まだ私の地区の整備事業が残っておりますので質問をしたいと思います。

平成 22 年度の排水路整備事業は 67,000 千円、今年の内示額 0 円となっておりますが、新幹線の関連事業における排水路整備事業ですから、本当は、平成 22 年度までに完成する予定だったと思いますけれども、早くから排水路整備事業をされている地区は、もう完成していますが、平成 22 年度で終わらない排水路整備事業が多分あるだろうと思います。平成 23 年度は、新幹線事業の対象外という事ですから、残った排水路整備事業の計画はあるのでしょうか、その点について担当課から説明をお願い致します。

事務局

産業振興課です。今、米原委員さんが言われたように確かに排水路の整備は、平成 22 年度までには、全部終わりません。今後の整備について、市の一般会計予算の土地改良事業、一般経費という事で、富合町の中の排水路整備という事で進めていきたいと思っております。平成 23 年度の内示額といいますか、土地改良事業の一般経費 40,000 千円、測量設計費込みになって

おりますけれども、本庁の方から今、内示を受けております。その費用で進めていきたいと思っておりますので、平成 23 年度で全部終わってしまうという事ではなくて、継続的に進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

米原 靖雄 委員

ありがとうございました。地元の方、私もそうですけれども最後になりますと事業もなかなか出来ない、延期という事もあると考えます。新幹線整備事業の道路とか、排水路整備も遅れるのも理解出来ますけれども、平成 22 年度までに完成予定だった新幹線整備事業については、計画に基づいて進められますようお願い致します。

40,000 千円というのは、産業振興課の事業という形になりますか。

事務局

そうです。産業振興課の排水路整備の事業費です。今年から南田尻地区の排水路整備も始めておりますけれども、これは、来年度の別の予算の内示になっております。

米原 靖雄 委員

平成 22 年度までには、出来るだろうと地元の方も期待感と言いますか、皆さん、そう思っております。市の単独事業になりますと、新幹線関連の整備事業という主旨を外れて市全体の事業となると思います。今現在は、私達の地区の公民館横やアスパル富合横の排水路整備をしており、西の方の排水路整備は進んでおりますが、中心部があまり進んでいないので、今年どこまで出来るか、区の世話人さんから、担当課をお願いしてありますが、今年度出来ない水路については、早急に整備をお願いしたいと思っております。

内藤 信博 委員

関連になるかわかりませんがお尋ねします。新幹線委託事業と申しますか、排水路工事の中に 3 号線を渡りナフコ横の排水路がありますが、計画はないのでしょうか。

事務局

あそこも元々入っていたのですけれども、その費用という事で町に機構の方から、その費用はみますとしてあり、今、部分的に離合箇所を作っております。産業振興課の方では、出来るだけ農地がある所を、優先的に水路整備を先に進めたわけです。清藤の中でも。横がナフコがあつて、水路があつて、市道がありますけれども、その関係で道路を広げるという事が道路の形態としては、一番良いと思っておりますけれども色々、道路後退等が生じるという事で一応、建設課の方で離合箇所のみ設置して頂きました。水路を整備するという事でも考えましたが、水路を整備しただけでは、道は全く広げられない。ナフコ側も整備してありませんので土羽ですけれども、あちら側片柵渠と申しますか、アスパル富合の裏を工事しておりますけれども、そこと同じような形で片側だけをしていくという形になりますので、それならば

全然今の道は、広くならないという事では、あまり効果がないという事で、ましてナフコ側は、農地ではないので、その分は、農地の方を先行して整備した形です。

内藤 信博 委員

はい、内容は、わかりました。あそこは、通学路で課長もご存知だと思いますけれども、車が通る時は、離合も出来ないし、小学生が通る時に徐行しないで通行するドライバーがいるのを目にしたこともあります。やはり事故があつてからでは、遅いと思いますので、内容は、わかっておりますが、あそこは、危険箇所の重要ポイントだと思います。

ナフコが出来て初めてここは、離合箇所なのか乗って良いのか、悪いのか、その判断もあまりわからないでしょ。離合箇所はわかりますか。

事務局

私は、地元の要望でここに離合箇所を作ってもらうようにしたという事を、地元の方に聞いていました。

内藤 信博 委員

地元の要望と言っても、私もですけど富合町の西側の人達は、あの道路を結構利用します。あれだけでは不十分で、何回も言っていますが、危険箇所の重要ポイントですので、産業振興課の方で出来ないという事であれば、執行部の皆さんも今日来ておられるので早急にあそここの道路をどうにかして頂きたいと要望を致します。

田中 榮信 議長

他に何かございませんか。

改原 明博 委員

もう1つ質問致します。平成23年度富合総合支所当初予算計上一覧5ページですが、農林水産業費、土木費、産業振興課か建設課かわかりませんが、杉合のライスセンターから莎崎へ通っている広い道路沿いで、農地に下りる所にコンクリートで駐車帯が出来ていると思いますが、市独自でしているのですか。予算は、農林水産業費か土木費に含まれているのですか。

事務局

今、整備している東西1号線のことでしょうか。

改原 明博 委員

1号線というか、杉合のライスセンターから小岩瀬、国町を抜けて菰江、莎崎までの用水

路と並んでいる道路です。去年も確か工事をされていたと思いますが、今年も継続して工事をされていると思います。他の地区にも出来ると良いと思いましたが、予算はどこから出ているのでしょうか。

事務局

市の一般会計の単独事業、施設改良費から出ています。

改原 明博 委員

地区等で要望すれば出来る可能性がありますか。

事務局

あそこの部分は、横に水路がありまして、道路を付け替える事によって、田んぼの方へ下りる道路が非常に難しくなるという事で、特例でしている所です。

改原 明博 委員

富合町も全体的に発展すれば良いと思ひまして、別に熊本市の方から特例であそこは、どうしても必要だとしているのですね。

事務局

あそこの費用は、土木費の道路新設改良費の単独道路新設改良費という部分です。45番の15・20の下の段になります。

改原 明博 委員

この25,000千円、前年度の割合からすれば9,000千円減っているという事は、あの道というのは、市道、県道、農道等ありますけれども市道ですよ。

事務局

市道です。

改原 明博 委員

市道で優先されるから市から予算が出たということですね。

事務局

これは、合併の時にお互いの協定の中で整備する路線としてあがっておりましたので、そういう形で整備をさせて頂いております。

改原 明博 委員

他の地区の道路をしようとしたらどうですか。

事務局

それは、難しいと思います。

改原 明博 委員

合併のとき協議をしてなかったからですか。

事務局

はい。

改原 明博 委員

わかりました。

田中 榮信 議長

他に何かありませんか。

野口 ミナ子 委員

土木費の雁回公園の清掃委託、雁回公園の管理人委託、私の認識では、管理人委託の中に清掃等も含まれると認識しておりましたが、管理人の仕事と別に清掃は、委託されているのですか。

事務局

そうです。清掃は、グラウンドではなく、公園部分の清掃、トイレの清掃になります。公園の管理は、グラウンドだけの管理になりますので別になります。

野口 ミナ子 委員

内示になっておりますが、私達の報酬、区長給与は、内示額は、前年度のままになっておりますが、この要求があつて内示されたという事ですね。これで私は、良いのかと考えるのですが皆さんは、どう思われるか検討も必要だと思います。

私が今日の午前中、国会中継を聞いておりましたけれども、その中で自ら進んで言うべきだという事も考えましたし、仕事の内容で私は自分の仕事を振り返って、皆さんは、どうかわかりませんが、今の報酬 187 千円は、自分の今の仕事に対しては、高過ぎるかなと 187 千円の仕事をどのようにしていったら良いかと悩みますし、この金額が住民、納税者の方達にどういう風に理解して頂けるかなと、私は思います。

田中 榮信 議長

他に何かありませんか。

他にご質疑がなければ、原案のとおり同意という事でよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

それでは、協議第2号につきましては、原案のとおり同意致しました。

これより、「次第4 その他」に入ります。それでは、まず、火葬施設龍燈苑について事務局からお願いします。

松永 隆 委員

その前にこの件に関しては、特例区協議会だよりに掲載されております。宇城広域連合の構成区域外ということになり、龍燈苑火葬場の使用料金が平成23年4月1日から40千円になるということで、住民の方から、お尋ねがありました。私もその事に関して定かではなかったのですが、一応合併協議の中でまとめ等を見てもみますと特例区期間は、市が一部事務組合に対して負担をしてくれるのではなかったかと思いますが、定かではありませんので、どういう議事録が残って、どういう経緯で40千円になったか、ただ宇城広域連合の構成区域外になったということではなくて、出来る範囲の中でお答え頂きたい。

事務局

市民生活課でございます。宇城広域連合につきましては、合併協議において熊本市との合併の日から当分の間、宇城広域連合に加入するという、一部事務組合の取り扱いに謳われております。加入期間については、合併時までに宇城広域連合と調整をするという決定がなされて、合併する前に、加入期間を平成20年10月6日から平成26年3月31日迄とすると取り決められております。また、火葬施設龍燈苑の処理する期間については、熊本市と宇城広域連合と協議して定めるものとする謳ってありますが、平成20年に宇城広域連合から龍燈苑について、施設が相当古くなっており老朽化が著しいため、施設を建替えるけれど、富合町としてはどうしますかという協議がありましたので、富合町の方からは、既存の施設を利用出来る間は、宇城広域連合へ加入し、新しい施設の稼動に合わせて脱退をするという回答がなされております。

龍燈苑は平成23年3月に新しい施設が完成しますので、平成23年4月からは、旧富合町については構成地区外という事になります。使用料等については、宇城広域連合の方で決定されまして、構成区域外は40千円という事になっております。

松永 隆 委員

そういう協議内容であれば、市も構成区域内になるならば、建設費は負担をしないといけ

ないのですか。市の方で一方的に負担しませんという判断があったのですか。ただ富合町は、龍燈苑が近いので、火葬場組合に関しては、なぜその時に富合町の人達の考え、意向がなかったのか、特例区の協議なのに報告がなかったのか。私も実際知らなかったのですが、協議会日より40千円になっていたのを見た時に、疑問に思いました。市が打ち切ったと理解していいのですか。

事務局

合併前に取り決めをなされています。合併後は龍燈苑につきましては、本庁のほうで対応しておりますので、その件につきましては、わかりかねます。

松永 隆 委員

結果は、そうなっておりますが、結局、法定協議会等で決めた事に関して、本庁の方ですべて対応するという一方で一方的になされている部分があったら不信感を抱きます。確かに合併したら構成区域外だけれど、特例区期間は、何かあったような気がしたものですから、定かではありませんが。

田中 榮信 議長

他にご質疑がなければ、次へ進みます。

次に富合駅・駅前広場オープニングセレモニーについて事務局からお願いします。

事務局

建設課です。先程、お話をしましたけれども富合駅・駅前広場オープニングセレモニー（仮称）でございます。具体的にどういった事をするかと言いますと最初にオープニングアクトと致しまして木遣りを消防局に依頼をしております。その後、オープニングとして、主催者挨拶、共催者挨拶、来賓挨拶を行い、富合町の3保育園の園児による合唱、消防音楽隊の演奏、テープカット及びくす玉割りの後、閉会ということで、だいたい1時間前後と考えております。場所につきましては、富合駅東口広場を考えております。日時は、平成23年3月13日・日曜日、午前10時から開催をしたいと思います。共催としまして、JR九州さんと具体的に協議を進めている所でその後の詳細については、今、協議中ですので現段階では以上です。オープニングセレモニーを行ないますので、皆様の御協力をお願い致します。

田中 榮信 議長

平成23年3月13日午前10時からという事です。他に何かございませんか。

米原 靖雄 委員

セレモニーが行われますが、実行委員さんが何名かという事です。どういう形の実行委員

さんか。もう1つは、経費の面でどの位かかるのか。その経費は、どのような形で捻出するのか。その2点をお聞きしたいと思います。

事務局

先程も予算の時にお話をしましたが、オープニングセレモニーは予算の組替えで500千円程予定しております。富合町合併特例区の事業として富合町合併特例区予算から捻出をして行います。予算的には約600千円の見積りが来ておりますが、消防局等に依頼をしております関係で、テントや椅子の数が増えたりするため、若干金額が増額するような形になっております、今JR九州さんと予算内で行えるように協議中です。

米原 靖雄 委員

すみません、私が、質問を間違えました。ウォークラリーの件です。

事務局

それは、富合町合併特例区では行いませんので、私の方では、具体的には承知しかねます。

村崎 秀 合併特例区長

この件は、オープニングセレモニーと別です。一応ボランティア的な形で行う。

田中 榮信 議長

平成23年3月13日の式典が1時間程度あるという事ですので、ウォークラリーは、午前11時過ぎから受付を行い、1人100円の参加料が必要と聞いています。新幹線車両基地の外周約3kmをウォーキングするという事です。費用については、商工会、トークの会、社会福祉協議会から、それぞれ出して行うという事です。事故等の対応は1日保険に加入するという事で対応されるようです。

改原 明博 委員

新駅の工事費は、いくらかかっておりますか。

事務局

駅自体の費用は、JR九州さんが造られておりますので駅の部分については、承知しかねております。駅前広場の部分は、25,000千円程費用をかけて整備をしているところです。

村崎 秀 合併特例区長

駅の工事費は、だいたい400,000千円か500,000千円ということです。

改原 明博 委員

私達が、議員をしている時には、690,000 千円ぐらいかかるような話でした。見たところ簡易に出来ているから安くなったのでしょうか。わかりました。400,000 千円か 500,000 千円ですね。

田中 榮信 議長

他にご質疑がなければ、次へ進みます。

事務局

今回の定例会は 3 月 23 日です。

田中 榮信 議長

それでは、次の協議会は、3 月 23 日、水曜日、午後 1 時 30 分からという事でお願ひします。

村崎 秀 合併特例区長

午前中は、小学校の卒業式です。

田中 榮信 議長

それでは、他にないようですので、これで「平成 22 年度第 4 回富合町合併特例区協議会臨時会」を閉会致します。

どうもご苦勞様でした。

以上のとおり会議の次第を記録し、これを証するため署名する。

平成 23 年 3 月 23 日

署名委員

改原明博

署名委員

松永隆